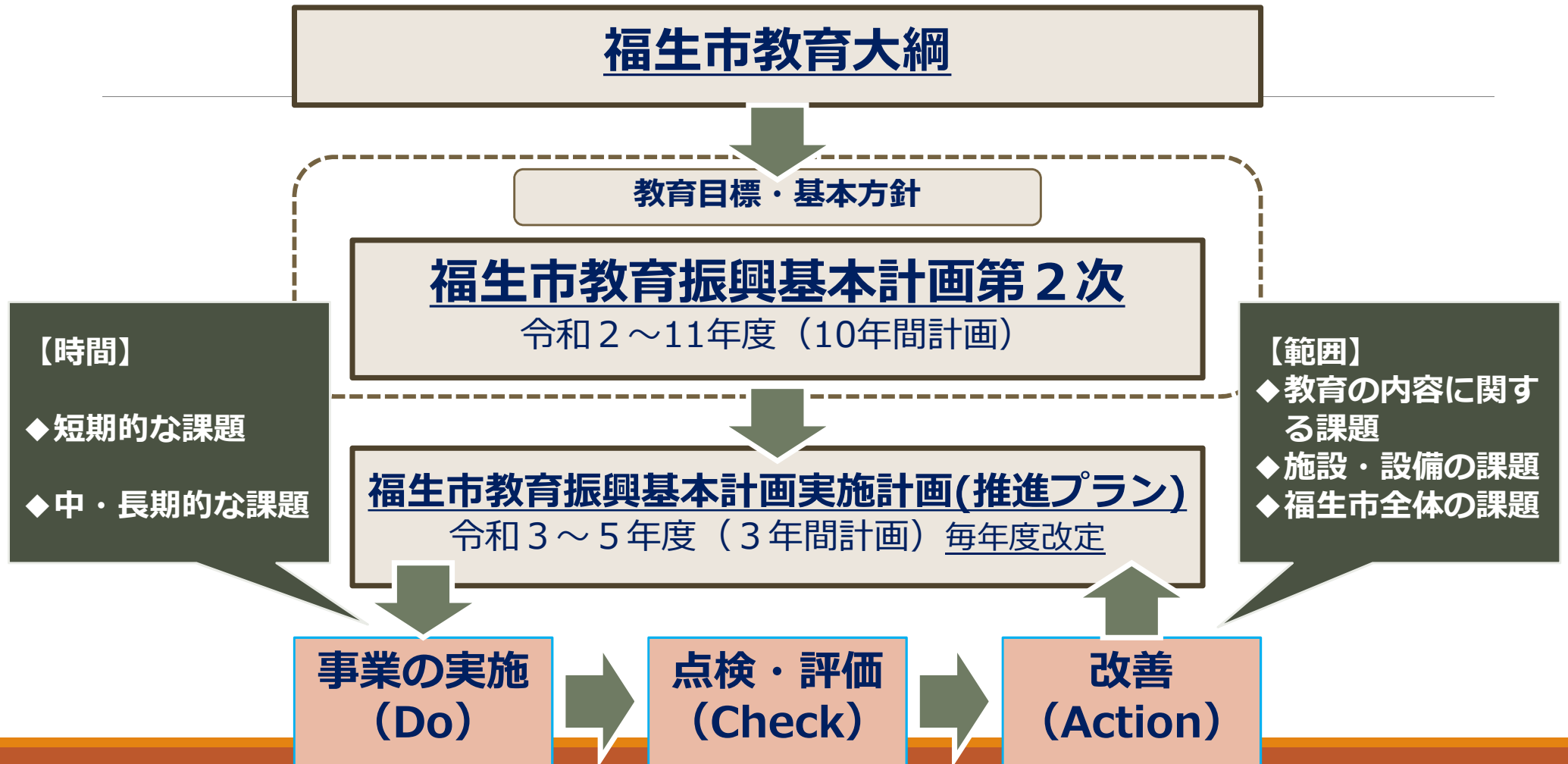


令和における 福生市立学校の 在り方検討委員会

日時：令和5年5月11日（木）午後3時から午後5時まで

会場：もくせい会館3階 301・302会議室

5 検討委員会の設置目的について



5 検討委員会の設置目的について

令和における福生市立学校の在り方検討委員会設置要綱

(設置) 第1条

福生市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が、教育課題の解決や、学校教育に対する市民の思いや願いの実現
という観点から、今後の福生市立学校の在り方等の検討を行
うため、令和における福生市立学校の在り方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を置く。

5 検討委員会の設置目的について

令和における福生市立学校の在り方検討委員会設置要綱

(所掌事項)

第2条 検討委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 小中一貫校に関すること。
- (2) 学校教育におけるICTの活用に関すること。
- (3) 不登校対策に関すること。
- (4) コミュニティ・スクールの充実にに関すること。
- (5) その他教育委員会が必要と認める事項

5 検討委員会の設置目的について

「令和における福生市立学校の在り方検討委員会」の設置・運営

Mission 1

小中一貫校の検討 (小中一貫教育)

【課題】

- ① 小中一貫校の在り方の検討
- ② 小中一貫校の開設準備
- ③ 小・中学校区の再編、整理
- ④ 35人学級への移行と教室の確保（教育支援課と連携）

Mission 2

I C Tの活用 (日常的な活用の推進)

【課題】

- ① iPad その他周辺機器を有効活用した授業の日常化
- ② 情報モラルの向上
- ③ 登校できない児童・生徒への学習支援の充実

Mission 3

不登校対策 (支援の充実)

【課題】

- ① 不登校特例校(一中7組)の運営
- ② 教育支援センター機能の充実・改善
- ③ 校内支援体制の構築

Mission 4

コミュニティ・スクール (CS)の充実

【課題】

- ① CS委員会相互の情報共有
- ② CS委員会の自立運営支援
- ③ 地域学校協働本部を含めた組織の整理（生涯学習推進課と連携）

部活動地域移行、地域連携

6 コミュニティ・スクールの充実について

- (1) コミュニティ・スクール制度の概要
- (2) 学校支援地域組織とのかかわり
- (3) コミュニティ・スクールの導入状況
- (4) 各学校の取組
- (5) コミュニティ・スクール委員会委員の現状

6 コミュニティスクールの充実について

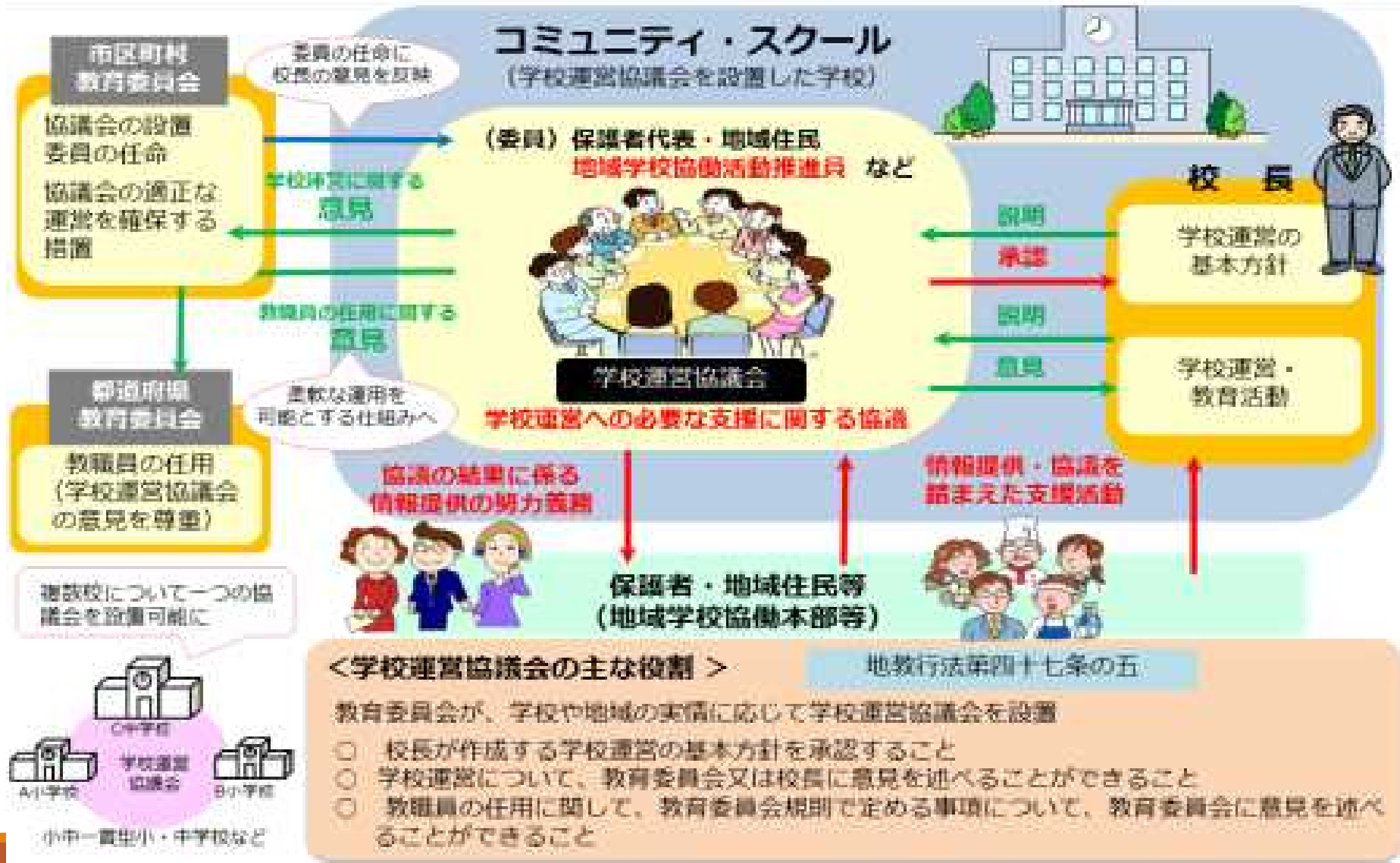
(1) コミュニティ・スクール制度の概要

〈地方教育行政の組織及び運営に関する法律〉

第47条の5

教育委員会は、教育委員会規則で定めるところにより、その所管に属する学校ごとに、当該学校の運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関として、学校運営協議会を置くように努めなければならない。(後略)

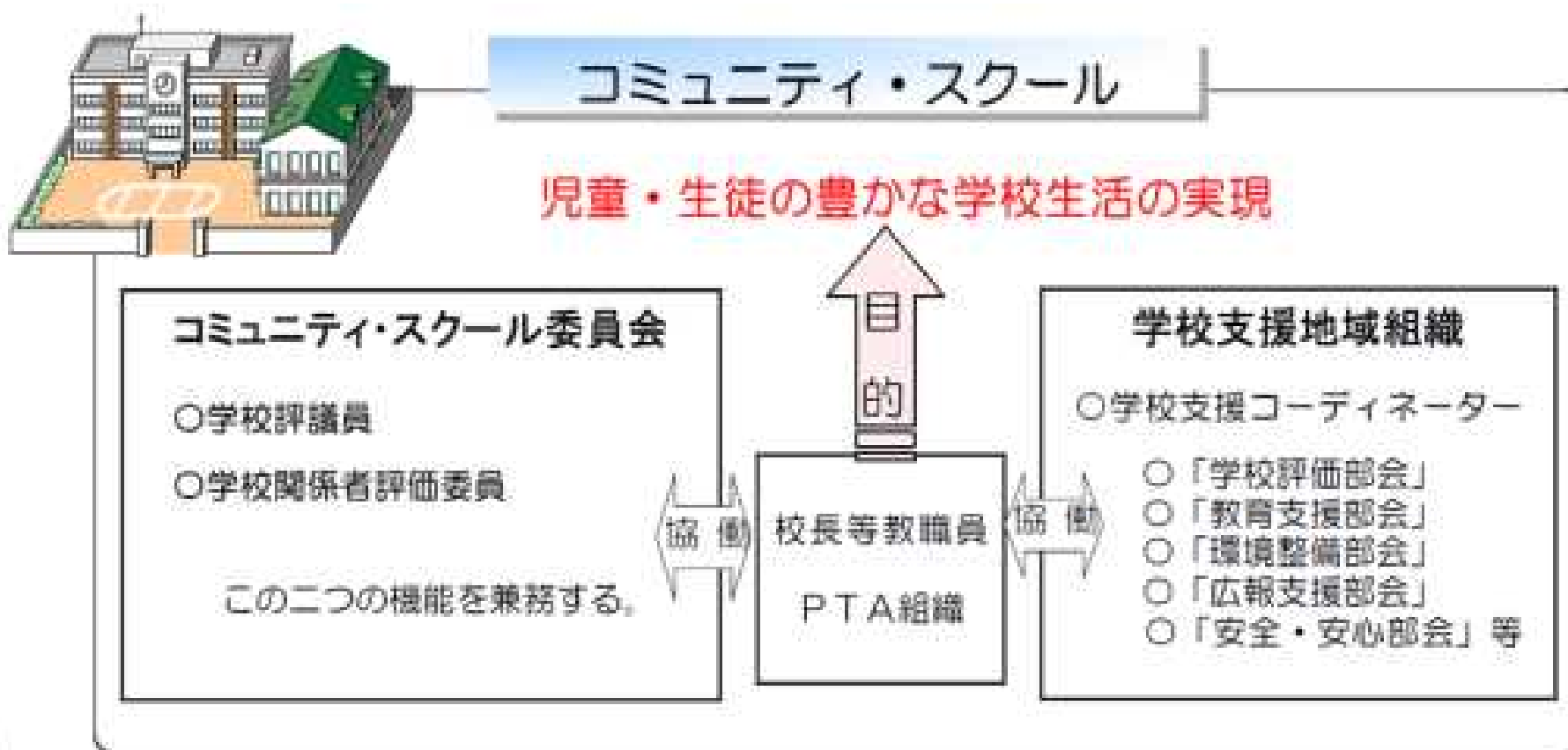
コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



(文部科学省HPより)

6 コミュニティ・スクールの充実について

(2) 学校支援地域組織とのかかわり



6 コミュニティ・スクールの充実について

(3) コミュニティ・スクールの導入状況

- ◇ 全国のコミュニティ・スクール導入状況
15,221校 (42.9%)
- ◇ 東京都のコミュニティ・スクール導入状況
718校 (31.4%)
- ◇ 福生市のコミュニティ・スクール導入状況
10校 (100%)

令和4年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査結果
(令和4年9月14日報道発表)

6 コミュニティ・スクールの充実について

(3) コミュニティ・スクールの導入状況

◇福生市 全校コミュニティ・スクール指定

指定年度	学校
平成28年度	福生第四小学校
平成29年度	福生第六小学校
平成30年度	福生第一小学校、福生第二小学校、福生第五小学校
平成31年度	福生第三小学校、福生第七小学校、福生第二中学校
令和2年度	福生第一中学校、福生第三中学校

6 コミュニティ・スクールの充実について

(4) 各学校の取組 – CS総会 –

令和4年5月14日開催

◇分科会の協議テーマと主な意見

1 コミュニティ・スクールのメリットについて

- (1) 教育活動が充実し、負担が軽減すること
例：地域人材の活用、学習環境の提供等
- (2) 子どもと地域をつなげられること
- (3) 学校と地域、町会の意識が一つになること
- (4) 多様な考えが子どもたちの学びに生かされること
- (5) 学校や地域の歴史を知ることができること

2 理想のコミュニティ・スクールについて

- (1) 幼保小中のつながりを意識したCS活動を展開すること
- (2) 学校がさらに開かれた存在であること
- (3) 協力と参画をテーマに同じ理想に向けて進んでいくこと
- (4) 他地区との連携があること
- (5) 足りない部分を補える潤滑油的な存在であること

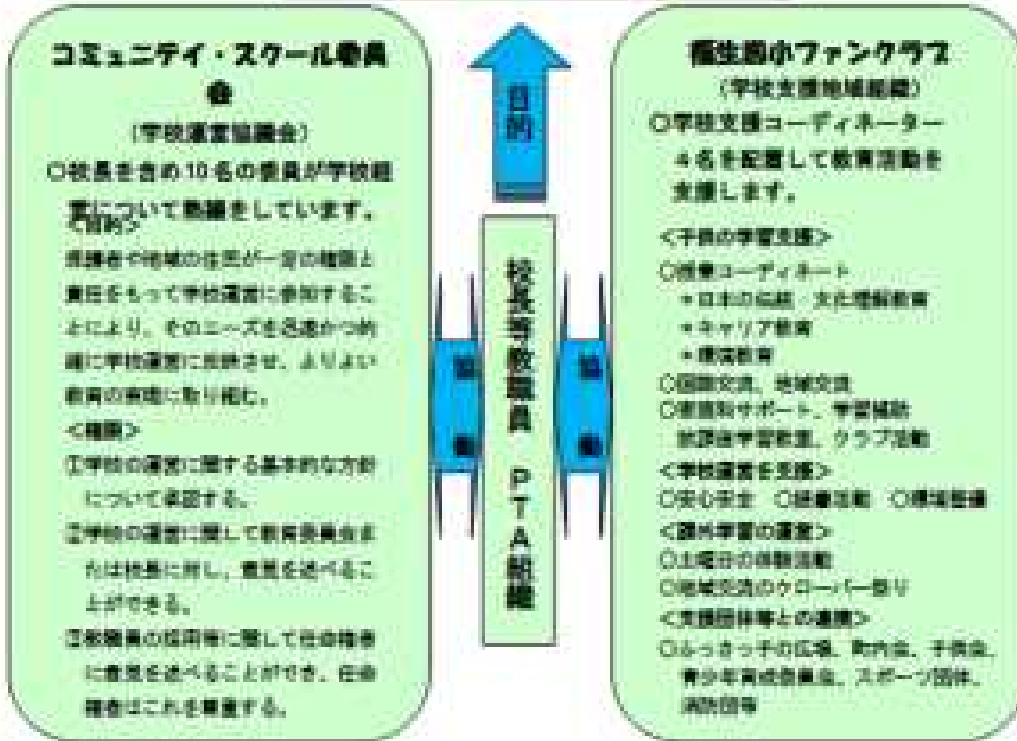
参加者 107人
(内訳：CS委員58人 教職員49人)

6 コミュニティ・スクールの充実について

(4) 各学校の取組 – 福生第四小学校 –

児童の豊かな学校生活の実現

天王ばやし保存会



クローバー祭り

6 コミュニティ・スクールの充実について

(4) 各学校の取組 – 福生第六小学校 –



町たんけん

六ちゃん池掃除

かめの子パトロール

CSだより作成

6 コミュニティ・スクールの充実について

(5) コミュニティ・スクール委員会委員の現状

◇各小・中学校コミュニティ・スクール委員会委員（令和4年度）

一中校区			二中校区				三中校区		
福生二小	福生三小	福生一中	福生一小	福生四小	福生六小	福生二中	福生五小	福生七小	福生三中
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	B 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	G 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	I 氏	〇〇 〇〇
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	A 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
A 氏	〇〇 〇〇	E 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	H 氏	H 氏	〇〇 〇〇	H 氏	I 氏
〇〇 〇〇	E 氏	D 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	F 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
B 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	G 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	F 氏
C 氏	〇〇 〇〇	C 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
D 氏	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇

協議テーマ

持続可能なコミュニティ・スクールの在り方
～人材育成を中心に～